件名) 常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
	図面 33、36、87、84、123、126 場所打ちRC床版配筋図	各図面の『一次施工鉄筋表、一次鉄筋施工表、二次鉄筋施工表、二次施工鉄筋表』に機械継手の数量が記載されていますが『一次施工、二次施工』共に同じ箇所の機械式継手の数量を表示しており、使用数量は『一次施工又は二次施工』に表示されている片方の数量と考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりお考えください。
2	図面 19~22、63~74、112~113 接合部配筋図	各図面の『一次施工鉄筋表、二次施工鉄筋表』に機械継手の数量が記載されていますが『一次施工、二次施工』共に同じ箇所の機械式継手の数量を表示しており、使用数量は『一次施工又は二次施工』に表示されている片方の数量と考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおりお考えください。
3	特記仕様書 23、24頁 26-5 鉄筋工		現場までの輸送に提示された運搬過程が必要とお考えであれば それに要する費用は契約単価に含めてください。
4		上記質問でエポキシ樹脂鉄筋の輸送費を計上されている場合、『業者見積 り、積算基準の仮設材運搬』等有りますが、算出根拠を教示ください。また 『積算基準の仮設材運搬』で計上されている場合、運搬距離を教示くださ い。	輸送費は積算基準の仮設材運搬費での計上を想定しています。 また運搬距離は110kmを想定しています。
5	【細図(糸老図) (みのg)	A1~P2間、P4~A2間の伸縮装置詳細図(参考図)には鉄筋集計表がありますが、P2~P4間の(その8) P4部の伸縮装置詳細図(参考図)に鉄筋集計表が有りません。数量をご教示ください。	設計図より算出願います。

6	特記仕様書 27頁 床版防水工 A	26-9-1 種別表 備考に記載の『端部防水工の端部保護材を含む』の保護材は、各床版防水詳細図の橋面防水工材料表『止水処理(L型止水テープ)』と考えてよろしいですか。ご教示ください。	そのとおりお考えください。
7	金抜き設計書 経費	項目番号11- (2) の伸縮装置材料は、桁等の製作費の対象と考えて宜しいですか。 ご教示ください。	桁等の製作費の対象外と想定しています。
8		特- (6) 仮設桁工 仮設縦桁工の桁材は、桁等の製作費の対象では無いと 考えて宜しいですか。ご教示ください。	そのとおり想定しています。
9	伸縮装置数量計算書	A1~P2、P2~P4、P4~A2 の各数量表についてお聞きいたします。数量表に記載されている一般用鉄筋D13~D25に関して、下記の扱いであると考えてよろしいでしょうか。相違する場合、それぞれの積算における計上方法をご教示ください。 番号2:一般用鉄筋 D25	貸与用電子媒体から得られた情報に関する質問は受け付けられません。
10	伸縮装置数量計算書	A1~P2、P2~P4、P4~A2 の各数量表についてお聞きいたします。数量表に記載されている下記項目について、どの部位を施工するものかご教示ください。 番号11:あと施工アンカー 番号12:アンカー注入費	貸与用電子媒体から得られた情報に関する質問は受け付けられません。

11	金抜き設計書単価表	項目番号 13- (9) オーバーレイエ B1 で使用されるアスファルト混合物『高機能舗装II型用混合物(表層)』の単価は、令和6年度10月版関東支社管内 土木工事設計材料単価表に掲載の『高機能舗装II型混合物常磐自動車道 日立中央IC〜日立北IC』に該当すると考えて宜しいですか。異なる場合は採用されている単価をご教示ください。	個別の材料単価の提示は行いません。
12	金抜き設計書単価表	項目番号 13- (14) レベリングエ A で使用されるアスファルト混合物『レベリング層用混合物FB13(基層)』の単価は、令和6年度10月版関東支社管内 土木工事設計材料単価表に掲載の『レベリング層用混合物FB13 常磐自動車道 日立中央IC〜日立北IC』に該当すると考えて宜しいですか。異なる場合は採用されている単価をご教示ください。	個別の材料単価の提示は行いません。
13		単価表 A1-4 (A)、P6-5 (A)、P6-5 (B)で使用する、早強ポルトランドセメント(膨張材使用)の生コンクリートの単価をご教示ください。	個別の材料単価の提示は行いません。